



# 三角山

令和4年(2022年)6月30日

7月号

NO. 926

札幌市立三角山小学校

<https://www.sankakuyama-e.sapporo-c.ed.jp/>

## 挨拶運動の到達点～「生きた挨拶」を目指して～

学級活動部門長 菅 愛里紗

先月末、学校で行われた「先生あいさつウィーク」は、その名の通り、「元気に挨拶しよう」という教師の活動を強化する1週間でした。子どもたちに元気な挨拶をしてもらえよう、まずは教師が「おはようございます。いい挨拶だね。」「おはようございます。今日も朝から元気でいいね。」と手本となる様な挨拶を目指しました。子どもたちも、先生方の声につられるように大きな声での挨拶を意識する1週間だったように思います。

私事ではありますが、三角山小学校の挨拶を活発にしたいと願い、挨拶を担当する部門を担って2年目を迎えました。昨年度末の学校評価では、ありがたいことに児童や教師から挨拶運動に対する肯定的な評価が多く得られたことを受け、今年度始めに挨拶に対する意識の更なる向上を目指そうと決意を新たにしました。肯定的な評価の一方で、「挨拶に頑張って取り組んだ。」という子どもの達成感が保護者の方々にはあまり届いていない、という課題も伺い知りました。子どもたちは学校の中では挨拶に大変熱心に取り組んでいます。しかし、私たち、教職員が把握できるのはやはり「学校の中」での子どもの姿であり、学校の外で、もっと言えば日常で、子どもたちがどれほどに挨拶をしているのかを知ることはできません。その姿を知っているのは保護者・地域の方々だったので、評価の差が生まれたのではないかと分析しました。そこで、今年度は「いつでも、だれにでも、どんな時もあいさつをできるように」ということに重点を置いて挨拶運動に取り組みたいと考えています。

ここで、挨拶に関連する話を一つ御紹介します。私が担当する第5学年では道徳科の学習で『あいさつって』という教材を扱いました。挨拶についての様々な場面を通し、なぜ挨拶が必要なのか、挨拶をすると自分や相手にどんなよい効果があるのかということを考えたり、反対に、挨拶をしないと自分や相手はどんな気持ちになるのかを想像したりする学習内容でした。そこで改めて学んだこと

いつもあいさつをするようにしているけど、さう下で冷たい。先生じゃない人にもあいさつをするようにしたいと思いました。

あいさつは、したほうもされたほうも、気持ちがいいから、これからもやっていたいです。

は、上の記述にもあるように、「挨拶は、した人もされた人もいい気持ちになる。」ということです。具体的に言うと、挨拶をする人は相手からの返事をもらうことで安心感を覚え、嬉しい気持ちになります。挨拶をされた人は、挨拶してもらえたことに嬉しさを覚え、その嬉しさから同じように挨拶をするようになる。だからこそ、挨拶は形式的なものではなく、心を込めて相手に届くようにすることが望まれるのだということなのです。

私は挨拶運動で一番に目指す姿を、「大きな声で挨拶すること」だとは考えていません。もちろん、運動期間中に先生に負けなように、元気で大きな声を出すことは望ましい姿ではありますが、そこが到達点ではないはずです。目指す姿は「挨拶のよさを実感し、挨拶運動を通して練習した挨拶を実生活で行う姿」です。そして、その姿は、私たち教職員のみならず、保護者・地域の方々と共に子どもに伝えていくことが大切だと考えます。子どもは学んで成長していく存在ですから、「学ぶ」の語源の通り、挨拶も「真似をする」ことから始めようとするでしょう。そんな時、見本となるのは、教職員の日常の姿であり、保護者・地域の方々の姿でしょう。私たちが自らの姿で伝えようと努めることで、子どもたちも「挨拶されるっていい気持ちなんだな。」「挨拶を返すと相手も嬉しそうだ。」と実感をもって知ることができるのだと思います。

あいさつ運動で育んだ子どもたちの元気で素敵な挨拶が、学校の挨拶運動だけでなく、地域にも還元されていくようなそんな「生きた挨拶」を目指して、今年度も挨拶運動に取り組んでいきます。保護者・地域の皆様におかれましても、引き続き御協力よろしくお願いいたします。

## 【7月の主な行事予定】

- 1日(金) 全校朝会  
 4日(月) 児童委員会④  
     電話教育相談(～6日)  
     子ども挨拶ウィーク(中学年)  
 6日(水) 1・2年生 TV 読み聞かせ  
     図書返却(～12日)  
     食指導「飲み物と健康」(全学年)  
 8日(金) 6年 TV 読み聞かせ(SDGsについて)  
 11日(月) クラブ活動④  
 12日(火) 中休みふれあい遊び(1・4年生)  
 13日(水) 5・6年生 TV 読み聞かせ  
     中休みふれあい遊び(2・3年生)  
     ALT 来校  
 14日(木) 中休みふれあい遊び(5・6年生)  
     ALT 来校  
     夏休み図書貸し出し(1・2年生)  
 15日(金) 夏休み図書貸し出し(3・4年生)  
 18日(月・祝) 海の日  
 19日(火) 夏休み図書貸し出し(5・6年生)  
     子ども挨拶ウィーク(低学年)  
 20日(水) 3・4年生 TV 読み聞かせ  
     修学旅行1日目(小樽・洞爺・白老方面)  
 21日(木) 修学旅行2日目  
 22日(金) 6年生振替休業日  
     夏休み図書貸し出し(5年生)  
 25日(月) 1学期終業式(短縮4時間授業給食無し)  
 26日(火) 夏季休業日(～8月19日)

## 【教育相談期間(7月4日～7月6日)】

先日配付した「教育相談実施の御案内」のとおり、電話による教育相談を行います。担任に相談したいことがある御家庭は、学校までお電話ください。電話をお受けできる時間は以下のとおりです。

- ・5時間授業の学年 14:50～16:45
- ・6時間授業の学年 15:30～16:45

御家庭での過ごし方(生活・学習)や学校での過ごし方に関することなど、遠慮なく御相談ください。

(学校電話番号 643-1133)

## 【ALT : Nakamura Fumiko 先生】

今年度のALT(Assistant Language Teacher)はナカムラ フミコ先生です。20年以上お住まいだったテキサス州から日本に移住されました。これから1年間、外国語専科の吉田みゆき先生と一緒に、外国語及び外国語活動の指導を行います。

## 【修学旅行(小樽・洞爺・白老)】

6年生が小樽・洞爺・白老方面に修学旅行に行き、北海道を代表する以下の文化や遺産などに触れてきます。

- ・小樽の工芸
- ・入江・高砂貝塚
- ・有珠山
- ・ウポポイ民族共生象徴空間



これから出発までの間、調べ学習を進めます。予備知識を増やしつつ、関心を高めながら、各自が疑問や課題をもって修学旅行に臨みます。

## 【1学期終業式】

児童は短縮4時間授業で下校します。下校時刻は12時頃の予定です。給食はありません。上靴や濡れた雑巾も持ち帰りますので、持ち帰りやすいようビニール袋等をお子さんに持たせてください。

## 【水泳学習参加確認票】

7月からの水泳学習開始に伴い、後日、保健便り(水泳学習用)が配付されます。「朝の健康チェックの仕方」や「水泳学習を行うときの約束」が記載されていますので、お子さんと一緒に御確認ください。

また、今週から「水泳学習参加確認票」が追加された健康チェックカードに変更しています。水泳学習がある日は、「参加の可否」の欄の「する・しない」に必ず記入をお願いします。日程や持ち物等については、学年便りで御確認ください。



## 【夏休みのラジオ体操について】

グラウンドでのラジオ体操が中止されてから3年が経ちました。北海道神宮でのラジオ体操の再開に伴い、小学校でも実施に向けた検討を進めましたが、運営者が確保できない見通しとなったことから、今年度も実施を見送ることにいたしました。

次年度以降の実施の可否につきましては、運営者や指導者、当日のお手伝いなどの担い手が確保できるかどうか、町内会やPTA事務局の皆様と検討を進めてまいります。

## 【7月分の学校徴収金自動引落日】

### 7月27日(水)

お忘れの無いようにお願いします。なお、3年生と5年生は行事費も引き落としとなります。行事後に配付するお便りにて詳細を御確認ください。